

市之川公民館だより

平成 28 年 1 1 月号
(No.515 号)
発行；市之川公民館
西条市市之川 6678-1
Tel&Fax； 56-3300

1 1 月 霜月 (しもつき)

朝夕、めっきりと冷え込んでまいりました。
皆様、お元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。
お風邪などひかれませぬよう、どうか、皆様お元気でお過ごしください。

《1 1 月の行事予定》

日	曜	行事・時刻・場所
3	木	祝 文化の日
12	土	カラオケ会 10:00～ 集会室
23	水	祝 勤労感謝の日
26	土	カラオケ会 10:00～ 集会室

※ 新しく見つかった写真 昭和43年9月13日撮影

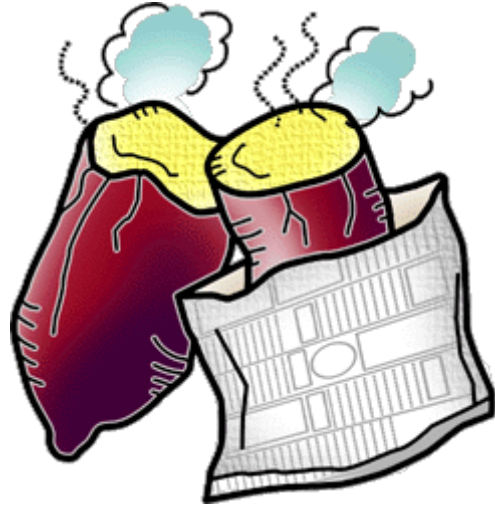


※ 第26回山間部交流カラオケ大会




平成28年9月25日(日)に実施しました。大保木や加茂の方々を含めて72名の参加があり、大変にぎやかな会になりました。お世話になりました。





「人は異性を愛するのが当然」とか「心と体の性別が違うなどありえない、性別は男と女しかない」としている社会からみて少数者という意味です。

モデル・佐藤かよさんについてこんな新聞記事がありました!
男の子ではなく、女の子として暮らしてみたいとずっと思っていた「佐藤かよ」さん……



文芸欄

○	肌寒く	○	蕎麦の花	○	彼岸花	○	またたびの	○	里芋を	○	芋炊きで	○	里芋を	○	色づいた	○	酔いざまし
○	なりて毎夜の	○	実りて今日も	○	一雨ごとに	○	酒はおいしく	○	味噌と炭火で	○	友とついで	○	味噌田楽で	○	アケビすいばむ	○	盆栽ながめ
○	太鼓かな	○	音がする	○	姿けす	○	ビールより	○	星月夜	○	谷の風	○	さびり呑む	○	野鳥かな	○	星月夜

館館館知知知正正正正正正正正
長長長歓歓歓

男子が着る学ランが嫌だった!

◆ 「性的マイノリティ」って知っていますか? ◆

◆ モデル・佐藤かよさんの母親談から

モデル・佐藤かよ
愛知県名古屋市内に男性として生まれる。小学校に入学した時、ランドセルの色の違いに違和感を覚え、性同一性障がいでも苦しんできた。
現在、モデルとして活躍中。

学校に行きたいのに、学ランを着ないと門の中に入れてもらえないことに親子で悩んだ日々があったそうです。

◆ 親が気づいたこと

親としては、将来のことが気がかりでしたが、本人は、もっと根本的なことで悩んでいたことに、親がやっと気づいていったということです。

◆ 十分理解できていないけれど……

親として理解するとかしないとかではなく、自分らしく生きることを大切にしてあげたいという気持ちになってきたそうです。

子どもが社会でどう認められていくか、自分で役割を考えていく姿を見守りたいと思います。(母親談から)

誰もが生きやすい社会とは……
誰もがありのままの自分をおかずに、安心して暮らせる社会
マイノリティが生きやすい社会は、多くの人にとっても生きやすい社会